

SONY

ソニーが（世界4,000社と）、はじめた未来。

Stuttgart Technology Center, Sony Deutschland GmbH
Stuttgart, Germany | Fact 06



For the Next Generation

地球の未来を、グリーンに。ソニーのエコロジー

ソニーの厳しい化学物質管理基準に協力してくれる「グリーンパートナー」は世界で4,000社になりました。

ソニーの独自基準は、世界各国で広く使われています。ここでは、ドイツのシュトゥットガルトにあるソニーの研究所。彼が手にしているのは、部品のかげらです。数百から数千もの部品で構成されているエレクトロニクス製品。その部品に含まれる化学物質を厳しく管理することで、地球の環境汚染を未然に防ぎたい。それは、グローバルな製品を生み出している企業としての責任でもある。私たちソニーは、そう考えました。2002年3月、ソニー独自のグローバルな化学物質管理規定「SS-00259」を策定し、原材料や部品に含まれる環境管理物質の確認を開始しました。まず、世界の法規制を調査し、ステークホルダーの意見を反映させた「SS-00259」は、ソニーの製品づくりにたずさわる多くの人々に活用されています。もちろん、そこに至るまでには、すべての取引企業の理解と協力が不可欠でした。



グリーンパートナー 認定書

世界に誇れる環境品質を、「グリーンパートナー」とともに「SS-00259」が策定された当時、取引企業からは疑問や反発の声もありました。しかし、ソニーは環境配慮のために、約4,000社、7,000工場に協力を要請。「SS-00259」の厳しい基準をクリアした取引企業だけを「グリーンパートナー」として認定する「グリーンパートナー制度」をはじめました。そして、監査のために、ソニーが社員を世界中に派遣したり、ソニーの事業所においても測定器を使った調達部品の細かいチェックを実施したり、「グリーンパートナー」とともに、より良い環境品質を追求しているのです。これらの活動は、名ばかりの基準で終わらせないための私たちソニーのこだわり。世界中にクリーンな製品をお届けするために、一つひとつの原材料や部品とも向き合いながら、ソニーのつくる未来が、はじまっています。

www.sony.co.jp/eco